



“心豊かに
笑顔あふれる”

青森県
総合社会教育センター



所報〈ひびき〉

No.
106

平成28年9月23日

『チャレンジ先生の手作り講座』開催中

■この講座は…

総合社会教育センターの指定管理者である、日本人材発掘ビルネットグループが、今年度から新たに、自主事業として実施している講座であり、誰もが「講師」に挑戦でき、受講生と講師の「学び合いの場」を作ることによって、県民の社会参加活動の推進と多様で質の高い学習機会を創出することを目的としています。今年度は、

- ① 7・8月期（7月1日～8月31日）
- ② 11・12月期（11月1日～12月27日）
- ③ 1・2月期（1月5日～2月28日）

の期間で、講師と受講生を募集する計画です。

■講師にチャレンジしたい場合

下記の条件をクリアすれば、誰でも講座を開講することができます。

募集定員	最少開講人数	開講条件
20人	6人	最少人数に満たない場合は開講しない。
30人	9人	

さらに、講座のレベルは3段階、実施回数も3種類に設定し、受講料を下記のように設定できます。

段階	受講料			備考
	3回	5回	7回	
A	1,200円	2,000円	2,800円	400円/1回
B	2,100円	3,500円	4,900円	700円/1回

■講師募集から講座開始へ

昨年度末から準備を進め、今春、講師の募集を開始しました。20名もの方が応募され、審査の結果、全員の講座が募集開始となりました。このうち、3講座が開講人数に達し、開講に至りました。

■7・8月期に開講した講座

今年度、初めて開講となった7・8月期の講座をご紹介します。

- (1)「山田先生のご健康アドバイス講座」
回数：5回
受講料：2,000円（材料費100円）
- (2)「仲梨子先生のアシュタンガヨガ講座」
回数：3回
受講料：3,000円
- (3)「なつこ先生の楽しく作るお菓子講座」
回数：3回
受講料：3,000円（材料費3,000円）

■モデル事業としてのねらい

この講座を実施するもう一つの「ねらい」があります。それは、地域の人々が共に学び合い、互いに成長できる「仕組づくり」を構築し、県内各地へ普及を図ることです。受講生、講師希望、多くの方々の御参加をお待ちしています。



青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279 <http://www.alis.pref.aomori.lg.jp>

未来の青森県を担う若人育成講座第3講座～高校生自主企画～ あっとおどろくこともりだくさんのり [rediscovery] 再発見ツアー

異年齢交流をテーマに、高校生が視察地、研修内容等をプランニングした『あおもりツアー』が、8月1日（月）・2日（火）の両日（1泊2日宿泊研修）に開催されました。

このツアーは、中高生27名が参加し、南部地方の歴史や文化、県立種差少年自然の家での体験活動等とおして、本講座の演習である「寺子屋ありす」、「寺子屋サンサン」の小学生に学びの成果を還元する目的で実施されました。

◆ツアーのきっかけ

日曜日の午後、当センター1階インフォメーションプラザありす奥のブースでは、『寺子屋ありす』が、黒石市立黒石東公民館では『寺子屋サンサン』が開催されています。

異年齢の青少年が校種を超えて、定期的に交流することで、新たな発見・気づきが生まれ、「もっと青森県を知りたい」、「小学生を楽しませる工作体験を計画したい」との声が上がり、高校生が主体的に企画を立て、準備し、「オモイ」を「カタチ」にする今回のツアーの実現へととなりました。

見学場所の選定やアポイントメント、活動内容の決定、さらにはツアー募集ちらしの作成もすべて運営する高校生が担当しました。

◆活動内容

○8月1日（月）

- (1) 蒼然平一里塚跡見学
- (2) 八戸市博物館見学
- (3) 八戸三社大祭見学
- (4) キャンドルファイヤー、高校生自主企画
地域実践活動事例発表
(宿泊地：県立種差少年自然の家)

○8月2日（火）

- (5) 南部せんべい焼き体験
- (6) 県立三沢航空科学館見学・紙飛行機製作体験



蒼然平一里塚跡見学



八戸市博物館見学



キャンドルファイヤー



地域実践活動事例発表



南部せんべい焼き体験



高校生が作成したツアー募集ちらし

◆受講者の声

- ・今まで知らなかった青森の魅力に触れたり、初めて会った人とコミュニケーションを取ったりして、人間関係の深め方を学びました。
- ・青森の歴史や自然、科学などたくさん学ぶことができた。
- ・企画側のみなさんが、いろんな事を考えてくれたおかげで、自然とほかの子とも喋る機会が設けられて楽しかったです。個人的にはバス内での席替えがホント good!! ナイスアイデアでした!!
- ・テーマを決めての会話だと話やすく、その話題から発展して、仲良くなるということがわかった。
- ・次回は2泊3日で実施したい。1泊2日だと少ないと思った。
- ・もっといろいろなところの人と交流を深め、様々な行事を体験したいです。



高校生自主企画



県立種差少年自然の家にて

「未来の青森県を担う若人育成講座」とは…

青少年が自己肯定感を高め、主体的に行動できるようにするため、異年齢集団における活動とおして、他者と協力し、相互に学び合う講座と演習を実施している。

地域の力で子どもたちを育てよう～We are シンセキ～

学校と地域の協働実践セミナー公開講演 講師 山本 シュウ氏 インタビュー

平成28年7月20日（水）、県総合社会教育センターにて「学校と地域の協働実践セミナー公開講演」が開催されました。

「地域の力で子どもたちを育てよう～We are シンセキ～」の演題で、ラジオDJ・大阪大学非常勤講師 山本シュウ氏（レモンさん）をお招きしました。講演前のシュウさんに直撃インタビュー！



Q PTA 会長として実際に活動をしてみて、どのような感想をもちましたか。

子どもたちのためと思って、いろいろやってみようとは思っていましたが、実際にそれらを実行することは本当に難しいですね。学校にやってみませんかと話すと、できない理由ばかり言われる。「それはちょっと難しいですね。」と。こちらとしては、100%を目指しているのではなく、10%でもいいからやってみませんかと提案をしているんだけど、なかなかわかってもらえない。それでも、とことん話をして、自分たちで企画したことを実行できたときの喜びは、今でも覚えていますよ。

Q PTA 活動に参加して良かったと思うことは？

私はPTA活動を親塾おやとよんでいます。学校に子どもを通わせ、自分はPTA活動をすることで、私自身も子どもと同様に成長することができます。

また、学校に行く機会が増え、学校の様子をい

ろいろと見ることで、家での子どもの会話も変わりましたね。

Q 学校と地域が結びつくためには、何が必要だと思いますか。

何より大切なのは、学校が地域に求めるニーズと、地域が学校に対してできることをお互いに理解することではないでしょうか。そのためにはやはりコミュニ

ケーションが重要になってきます。昔から学校・家庭・地域、三位一体で子どもたちを育てることが大切と言われて

きました。そんなことはわかっているけど、なかなか実行できない。結局は人々のコミュニケーションが崩壊してきているからなんだと思います。だからこそ、必要なのは、「やわらかい、やさしい、あったかい」コミュニケーションをとることではないでしょうか。そのようなコミュニケーションをとることで、お互いの繋がりが深まり、今までできなかったこともできるようになると思います。



◆講師 山本 シュウ 氏 プロフィール

ラジオ DJ 大阪大学非常勤講師

大きなレモンの被り物をして、「レモンさん」というキャラクターで小学校のPTA会長を5年間務め、その後、PTA顧問を続けている。

現在もNHK Eテレ、JFN38局ネットなど各局の番組で活躍中。

子育て中のパパ・ママ応援！TV「あおもり子育てつながりんく」 10月スタート!!

これまで「あおもり子育てネット」で配信してきた「子育て動画」をパワーアップ！子育ての悩みや子育て支援の情報を、TV番組として日曜の夕方お茶の間にお届けします。



RAB 青森放送 17:00～17:15

放送予定日

①10/2(日)
②11/6(日)
③12/4(日)
④1/22(日)

再放送

①10/30(日)
②11/27(日)
③12/25(日)
④1/29(日)

あおもり子育てつながりんくラインナップ

- ・みんなで支える子育て～ひとりで悩まないで～
- ・ママの気持ち、パパの気持ち～子育て役割交換～
- ・子育ては大切な時間～共働き夫婦の子育て～
- ・未就学児の子育てについてどんな悩みがありますか？



創作活動モデル団体研究事業

1 事業説明

高校生・大学生等を中心に創作活動（アート・バンド・ダンス・民謡・手踊り等）を行っている団体をモデル団体に指定し、青少年の創作活動の推進に取り組むための方策を研究する事業です。

2 活動団体の紹介

モデル団体の一つ、AMDC (Aomori Minami Dance Club) の活動の様子を紹介します。モデル団体になると、スタジオが無料で使えます。スタジオは防音仕様で、大型の鏡や照明設備、音響設備、ドラムセットなどもあります。

“モデル団体を募集中です。連絡をお待ちしています”



鏡のある場所で大音量での練習は貴重でした！

学校ではできない時間帯で活動できるので、とても助かっています



あおもり県民カレッジ創設 20 周年記念

生涯学習フェア 2016 開催！

10月2日(日) 10:00~16:00

ところ：青森県総合社会教育センター

今年のテーマ「つどう、にぎわう、学び合う」

日頃、生涯学習に取り組んでいる方々の成果発表や活動紹介のほか、関係団体によるイベントや軽食販売など、楽しいプログラムがいっぱいです！

ミニ講座「ジョブランド」 小・中学生に対し“おしごと体験”として『出前授業』を行います。



《小学生の部》 10:30~11:45

◇ABA 青森朝日放送 ◇青森愛犬美容専門学校

《中学生の部》 13:30~14:45

◇フラワーブティック・ショパン ◇(株)明治

※先生方必見のデモンストレーションです。

青少年異年齢交流ショップ「輪笑手(WA・RA・HAND)」 10:15~16:00

小・中・高校生が、農産物や加工品などの販売体験をします。

◇柏木農業高校 ◇三本木農業高校 ◇青森商業高校 他

プログラム紹介

○青森県民カレッジ認定証交付式（三村知事から交付）

○なるほど“ミ”になる青森県クイズ ○大学生によるキャンパスライフ紹介

○県立図書館豆本づくり ○各種事業・活動紹介、体験コーナー

